



月刊
住宅情報誌
躍進

<http://www.yakushin.jp>



躍進の永遠の目標
価値ある「安心・空間・環境」を創造する

主な内容

②面「クールセーブHG」施工依頼続々!

③面 タイル・外壁補修の新工法「浮き壁圧着工法」

④面 中古住宅流通促進研 報告書骨子案をまとめる

発行所
埼玉県さいたま市
見沼区中川106-1
TEL 048-688-3388
FAX 048-680-7615

株式会社 躍進
編集・発行人
笠井 輝夫

頒価：210円(送料込み)

足場バック
スプリング
キャンペーン

お客様のお家には
羽蟻は発生して
いませんか?

躍進の総合リフォーム提案「足場バック」のスプリングキャンペーンでは、羽蟻に関するお問い合わせが多数寄せられています。シロアリは四月ごろから活動は活発化させます。四月上旬になると特別に育てられたアリが羽化し、そのほとんどが雄です。その中でも一番大きいのが雌で、上空へ上り、最後まで付いてきた強い雄と交尾して新しい巣を

作ります。

多数の羽アリが同時に飛び出すため群飛(ぐんぴ)スウォームと呼ばれる群飛は四〜五月、イエシロアリは六〜七月です。

羽蟻の周りには

シロアリが

シロアリの群飛が発見された近くには、ある程度成熟した群れが存在します。

つまり、羽蟻が発生したということは、その周辺部分で、既にシロアリが活発に活動している可



写真①

写真②

羽蟻がでたら必ず床下点検から蟻害調査をはじめましょう。

能性が極めて高い証拠なのです。

写真①では、二つの穴が目地部分に開いておりませんが、そこから羽蟻が飛び立っており、土台部分に写真②のような蟻害を及ぼしているのです。

羽蟻を発見したら、まず床下点検をしましょう。躍進までお気軽にお電話ください。

おかげさまで、四月二十七日に退院することが出来ました。自宅に戻り、自分の現在を見つめて「生きていけばいろいろなことがある、まさに、生きていく証だ」と、改めて思いました。

むしろ、今まで、順風満帆に過ごしてきたことが、奇跡的だったのかもしれない。

脳内出血で倒れて六ヶ月が過ぎました。病院にいる時は、看護師、介護士さんたちが介助してくれて、ため、歩行ひとつするにしても安心でした。もちろん病院はバリアフリーが徹底されているため、危険なところは一箇所ありません。しかし、退院し我が家に戻ると、そういうわけにはいきません。まず、病院で受けた訓練を応用して、自宅の環境に合う動作をしなければなりません。

また、いろいろな場面、人の手を借りない聞かせています。確かに、いろいろな場面に、体に障害を背負ってしまいましたが、心は誰よりも健常者です。

これからも、「心第一」「心健康」「心健常者」であり続けていきたいと願っています。そのように、強く決意して、常に向上心を持って、何事においても日々の努力を惜しまず、自生を生きると誓い、結婚して三十二年間、分自身と約束しました。

泣いて暮らすも一生、笑って暮らすも一生、笑う門には福来たる」

これからは、ありのままの自分の姿で、自分に出る事を、精一杯やってみようかと決めています。こんな私ですが、これからもよろしくお願ひします。

また、五月より新役員を任命し体制を一新。そして、これまで温めてきた新事業計画を、今年度の下半期より実行いたします。ご期待ください。

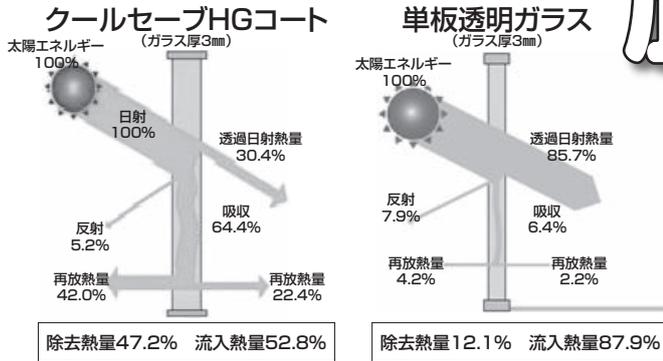


羅 針 盤
代表取締役 笠井 輝夫
門には福来たる」

省エネガラスコーティングシステム「クールセーブHG」

断熱効果が注目され

施工依頼続々!



これまで数回にわたって本誌でご案内してきた温熱電気エネルギー(エアコン等の空調用エネルギー)を削減するガラスコーティングシステム『クールセーブHG』は、既存建築物のシングルガラスに塗布するだけで、単層ガラスが複層ガラスと同じ断熱効果を得られることになり、夏季はエアコン等の空調をしなくても約三℃室温を下げる効果を発現します。

そのため、施工依頼が続々と寄せられ、多くの実績を上げています。左の写真は、上尾市内



の現場の施工例ですが、ローラーによる塗布で「断熱ガラス」に早変わりします。

一年を通して省エネ効果が得られる

また、冬季はコーティングが温熱バリアーとなり、室温の外部流出を防ぐ効果も発揮するため、一年を通して温熱電気エネルギーを約二〇%以上削減する効果を、実験で得ています。

それは、クールセーブHGが「熱線吸収型遮熱コーティングシステム」だからです。

これは、金属酸化物にた、紫外線吸収能力により、日射熱をガラスが吸収し、内外温度差により屋外へ日射熱を再放出し、室内への流入熱量を減少させるからです。までお気軽に。

人事異動

笠井信広副社長・宮内淳一取締役部長就任

平成二十五年五月一日をもって、笠井信広東京営業所長を取締役副社長、宮内淳一営業部部长を取締役営業部部长に任命いたしました。

また、笠井社長は、これまで以上に大所高所に立つて指導し、信広副社長の陣頭指揮のもとに、様々な事業展開をしてまいります。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

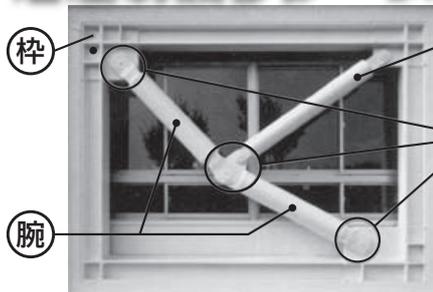
開口部や空いている壁面を補強するだけで

耐震性がアップ!

ますます好評!

増幅機構付き油圧制震ブレース

トグル制震構法



オイルダンパー
日立オートモティブシステムズ(旧トキコ)社製。
半永久的に使用が可能です。

クレビス(回転支承部)
強度に優れた鍛造品を使用しています。
鍛造品は、加熱した金属を金型で圧縮、打撃、鍛錬して成形されます。一般的に疲労度が大きい箇所や剛性が要求される部分に使われます。

鍛造品を使用!

お問い合わせは
躍進までお気軽に!

〒337-0043
さいたま市見沼区中川106-1
TEL 048-688-3388
FAX 048-680-7615
URL=http://www.yakushin.jp
E-mail=yakushin-no1@nifty.com

「点」のムラを「面」で解決! 新工法 浮き壁圧着工法



これまでの工法の問題点
粘度の高い樹脂を注入するため、隅々まで行き渡らず、樹脂の注入圧力で、かえって浮きが膨らむことがありました。



経年劣化によってタイルや外壁に「浮き」が発生しますが、このたび躍進がお届けする「浮き壁圧着工法」は、アンカーピン+エポキシ樹脂工法、ピンネット工法などにみられた問題をクリアしました。

「浮き壁圧着工法」は、下部から注入した樹脂が上部金具から浸み出ることで、どの位置まで樹脂が注入されたか判断します。また、エポキシ樹脂はタイル素地に付着するとなかなか落とすことができませんので、広範囲にタイルを養生する方法が必要となりますが、剥離型養生フィルムを用いて、塗装と同じ要領で塗布します。乾燥すれば養生完了で、たった一つの工程でタイルを樹脂汚れから守ります。

これまでの補修工法では、粘度の高い樹脂を注入するため、隅々まで行き渡らず、樹脂の注入圧力で、かえって浮きが膨らむことがありました。そして、浮きの内部に注入する樹脂の流動性をよくするため、溶剤で希釈して行きました。

「浮き壁圧着工法」は、下部から注入した樹脂が上部金具から浸み出ることで、どの位置まで樹脂が注入されたか判断します。また、エポキシ樹脂はタイル素地に付着するとなかなか落とすことができませんので、広範囲にタイルを養生する方法が必要となりますが、剥離型養生フィルムを用いて、塗装と同じ要領で塗布します。乾燥すれば養生完了で、たった一つの工程でタイルを樹脂汚れから守ります。

経年劣化によってタイルや外壁に「浮き」が発生しますが、このたび躍進がお届けする「浮き壁圧着工法」は、アンカーピン+エポキシ樹脂工法、ピンネット工法などにみられた問題をクリアしました。

「浮き壁圧着工法」は、下部から注入した樹脂が上部金具から浸み出ることで、どの位置まで樹脂が注入されたか判断します。また、エポキシ樹脂はタイル素地に付着するとなかなか落とすことができませんので、広範囲にタイルを養生する方法が必要となりますが、剥離型養生フィルムを用いて、塗装と同じ要領で塗布します。乾燥すれば養生完了で、たった一つの工程でタイルを樹脂汚れから守ります。

経年劣化によってタイルや外壁に「浮き」が発生しますが、このたび躍進がお届けする「浮き壁圧着工法」は、アンカーピン+エポキシ樹脂工法、ピンネット工法などにみられた問題をクリアしました。

「浮き壁圧着工法」は、下部から注入した樹脂が上部金具から浸み出ることで、どの位置まで樹脂が注入されたか判断します。また、エポキシ樹脂はタイル素地に付着するとなかなか落とすことができませんので、広範囲にタイルを養生する方法が必要となりますが、剥離型養生フィルムを用いて、塗装と同じ要領で塗布します。乾燥すれば養生完了で、たった一つの工程でタイルを樹脂汚れから守ります。



01 穿孔
打診検査で浮き箇所を特定し、注入用の穴を穿孔します。



02 養生
剥離型養生フィルムを塗布します。



03 金具取付
押さえ金具を取り付けます。(最下段のストッパーを先に締付)



04 注入
樹脂注入剤を注入。上部金具よりあふれてきたら注入完了。



05 圧着
圧着金具を締めつけ、注入剤を隅々まで行き渡らせませす。



06 確認
打診で浮きがなくなったことを確認し、乾燥させます。



07 メッシュ敷設
圧着金具を外し、養生フィルムの上にメッシュを重ねます。



08 剥離フィルム
メッシュの上から02と同じ剥離型養生フィルムを塗布します。



09 完成
乾燥したら引きはがし、目地の穴をモルタルで埋め、完成です。

二重窓・新製品・政策・経営・インフラオペレーション

中古住宅の流通促進・活用に関する研究会

報告書骨子案をまとめる

中古住宅の流通促進に向けた方策を検討する「中古住宅の流通促進・活用に関する研究会」の第二回目の会合が五月十七日開かれ、報告書の骨子案が示されました。

会合では骨子案をもとに、中古住宅流通に対する課題の整理と、今年度の以降の政策取り組みについて鶴保康介国交副大臣

と委員・オブザーバーの金融庁監督局第一銀行課が自由討議を行いました。特に、築二〇年で価値がゼロと評価されている木造住宅を、その使用価値に基づいて適切に評価するための評価方法の方向性について活発な意見が交わされました。

具体的には、リフォームによる価値向上を積極的に評価できるような、先導的な取り組みを助成再調達原価の精密化、する「高齢者・障害者・子育て世帯居住安定化推進事業(先導的事業)」の提案募集を開始しました。

募集期間は六月二十八日まで。

高齢者同居などの先導的取り組み提案募集を開始

国交省は五月十四日、高齢者や子育て世帯などいわゆる住宅弱者の居住環境の確保に向けた

対象となる提案は高齢者・障害者・子育て世帯の居住の安定を推進・支援する取り組みで、ハード・ソフト面で先導性が高いプロジェクト。住宅施設の整備のほか、技術の検証や情報提供・普及の取り組みも支援します。

補助率は、住宅・施設の整備については、新築が一〇分の一、改修が三分の二、設計が三分の二。技術の検証と情報提供・普及の取り組みはともに三分の二。提案の内容を専門の評価委員会が採点し、採択プロジェクトを決めます。結果の発表は九月初旬の予定。

環境省、エコリース事業者の採択結果を発表

環境省は5月21日、一般家庭や事業者がリースを使って、エコ設備を導入することを支援する補助事業におけるリース事業者の採択結果を発表しました。事業者数は118(昨年度は121)で昨年度とほぼ同数。予算額は18億円。

ゼロ・エネルギー住宅補助、対象事業の公募開始

ゼロ・エネルギー化推進室は5月21日、ゼロ・エネルギー住宅の取り組みを支援する2つの補助事業の対象案件の募集を開始しました。

公募を開始したのは、経済産業省予算による「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス支援事業」と、国土交通省予算による「住宅のゼロ・エネルギー化推進事業」の2つ。

「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス支援事業」は、施主住宅所有者が対象で、高断熱性能、高性能設備機器と制御機構などとの組み合わせによるゼロエネシステムの導入が対象。公募期間は6月21日まで。補助額は最大350万円となります。

「住宅のゼロ・エネルギー化推進事業」は、中小工務店を対象にゼロ・エネルギー住宅の取り組みを支援するもの。公募期間は7月5日まで。補助額は最大165万円。

ともに8月上旬を目処に採択事業を決定する予定。ゼロ・エネルギー化推進室のウェブサイトから申請書などがダウンロードできます。

●四五〜六四歳に間
く持家の行方
「リフォームして住みたい」がトップに
AI>About調査
オールアバウト(東京

都渋谷区)が運営する「AI>About生
活トレンド研究所」は、一都三県で戸建てに住む四五〜六四歳の男女八〇〇人を対象にした住宅に関するアンケートを実施しました。

まず、現在の持ち家を将来どうしたいか聞いたところ、一番多かった回答は「リフォームしてそこに住み続けたい」三三・三%。理由の上位は「当初よりだいぶ古くなったため」六四・三%、「老後を考え、バリアフリーの家に住みたいため」二四・四%、「今の家は耐震性に不安があるため」一一・〇%でした。

一方、「何もせずに住み続ける」という回答が二二・六%おり、リフォームを考えていないミドル・シニア世代も一定数いることがわかりました。

若年世代で広がっているシェアハウスへのニーズを聞くと、「任んでみたい」と回答したのは、男性で二二・八%、女性で二一・一%。女性の方が集まって住むことへの関心が高かったようです。

調査期間は二〇一三年三月五〜六日。

工 事 事 業	防水 木材保存 外壁・屋根 塗装 地質調査・改良 基礎・スーパーエアドーム工法 建て方・大工
プレカット事業	プレカット 建て方 大工工事
設 計 事 業	設計 商業施設 インテリアコーディネーター
不 動 産 事 業	不動産売買・仲介 不動産再活(再生・活用)・リニューアル(プランニング・施工) ファイナンシャルプランニング コンサルティング業務(目的/資産価値の最大化/相続対策/資産運用/事業承継対策/M&A/住宅ローンアドバイザー/不動産管理)

提携先
弁護士/公認会計士/税理士/司法書士/ファイナンシャルプランナー(CFP/AFP)

躍進
営業所の所在地

東北地区もエリアにおさめ
「百年企業」としての
機動力を確保!

山台(営) TEL.022-781-3288 FAX.022-781-1066

栃木(営) TEL.028-652-7307 FAX.028-652-7308

水戸(営) TEL.029-303-1788 FAX.029-303-1789

土浦(営) TEL.029-804-3388 FAX.029-804-3399

本社 埼玉(営) TEL.048-688-3388 FAX.048-680-7615

千葉(営) TEL.03-6804-2541 TEL.04-7162-7734 FAX.03-6804-2542 FAX.04-7162-7735

神奈川(営) TEL.0466-41-3006 FAX.0466-41-3007

株式会社 **躍進**

お気軽にお問い合わせ・ご相談下さい。

躍進 検索 をクリックして下さい。

関連会社
株式会社
ヤクシンジャパン

本 社 〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1
☎048-688-3388 FAX048-680-7615

東 京 〒107-0062 東京都港区南青山2-2-8 DFビル2F
営業所 ☎03-6804-2541 FAX03-6804-2542

各営業所:神奈川、埼玉、千葉、水戸、土浦、栃木、山台
URL=http://www.yakushin.jp E-mail=yakushin-no1@nifty.com

躍進では
数々の商品を常時
取り揃えております。